



週報

2018~2019 年度 RI 会長 パリー・ラシン
RI のテーマ 『インスピレーションになろう』
地区のテーマ 『想いを繋ぎ地域と国の発展に奉仕す』 ガバナー 茂木 正

国際ロータリー
第2570地区

狭山中央ロータリークラブ

〔例会場〕 狭山東武サロン 〒350-1305 狭山市入間川 3-6-14 TEL 04-2954-2511
〔事務所〕 〒350-1305 狭山市入間川 1-24-48 TEL 04-2952-2277 FAX 04-2952-2366
<http://www.schuohrc.org> E-mail: schuohrc@p1.s-cat.ne.jp
会長 清水幸彦 会長I&O 東 美栄 副会長 菊田邦彦 幹事 佐々木 康

〔第3グループ内の例会日〕 新狭山(月)、入間(木)、入間南(火)、飯能(水)、日高(火)、狭山中央(火)
所沢(火)、新所沢(火)、所沢西(火)、所沢東(木)、所沢中央(月)

第1202回(12月11日) 例会の記録

点鐘 清水幸彦会長
合唱 四つのテスト
第2副SAA 沼崎会員 小幡会員

代に行った稲作がうまくいかず、いつしかサトウキビが主となり、江戸時代には税の全てが砂糖になったという事です。

※出席報告

会員数	出席者数	出席率	前回修正
32名	24名	92.31%	-%

水間黒糖という手作り黒糖の工場見学に行きましたが、現在はサトウキビを仕入れて作っていて、商売としては成り立たないようでした。

漁業も港は立派に整備されていましたが、漁獲量が減っている様子で漁船も多くはありませんでした。農業も漁業も捗々しくない様子。奄美黒糖焼酎の工場にも行きましたが、全体的に“企業”が非常に少なく、観光でしか活路がないと言っていたのが印象的でした。

会長の時間

清水 幸彦 会長



西郷隆盛公が最初に潜居を命じられ島流しの地となった奄美大島に初めて行ってきました。

砂糖積船福寿丸で12日かけて着き、船のとも綱を結びつけたといわれる松の木“西郷松”は、残念ながら2011年に立ち枯れの為に伐採されてありませんでした。

西郷隆盛の奄美大島潜居は2年8か月程。大半は郷士格龍家の離れで過ごしましたが、本人は2ヵ月くらいで薩摩に戻り、妻となり2児をもうけた愛加那さんがただ一人この家で暮らしたそうです。

現在は(西郷さんの遠縁の方のようですが詳細は不明)個人の所有だそうで、NHK大河ドラマのロケ申し込みも断られたそうです。

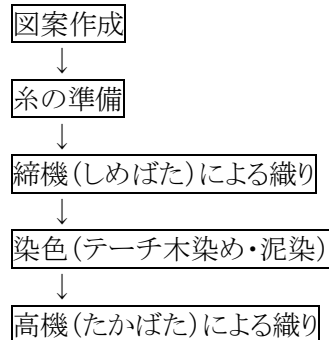
奄美大島は佐渡ヶ島に次ぐ大きさで、現在奄美市の人口は5万人を下回ります。

温暖な気候と手つかずの大自然を楽しめ、今は“東洋のガラパゴス”といわれていますが、当時は江戸時

本場大島紬泥染公園にも行きました。薄手で軽しなやかで、独特の光沢をもつ大島紬。最大の特徴は先染めで手織りであること。先染めとは、織り上がった時の模様に合わせてあらかじめ糸を染め分けていく技法。

この染め分けられた糸を、点と点をつなぐように狂いなく織り上げることで表裏のない柄模様が生まれるのです。

製作工程のほとんどは職人による手作業。



と、一反の反物を仕上げるまで30~40もの工程を経て、半年から一年かかると言われています。しかし、現在の生産量はピーク時(昭和50年代)の97%、従業員数は96%減少しているそうです。

大島紬の値段が高い訳です。今回奄美大島を訪れ、何処の離島でも感じる淋しさを感じました。ただ、奄美大島の大部分を占める山岳地帯には、ハブへの恐怖ゆえ人の手が入らず、開発の難を逃れた世界でここでしか見られない固有種がたくさん暮らしているそうです。今回は触れることができませんでしたので、是非もう一度行ってみたいと思っています。

幹事報告

＜ 佐々木康 幹事 ＞

- ・ 1月、2月のプログラムが理事会で承認
- ・ 12月18日家族同伴夜間例会の服装は自由
- ・ 1月20日第3グループIMの件
 - 登録料振込
 - 出欠調べ
 - 案内・プログラムの配布
- ・ ロータリー旗新調の件
 - ロータリー公式ロゴ旗に変更
 - 金額 32,400円
 - 納期（発注後3週間程度）
- ・ 秋草学園創立70周年記念事業募金の案内
- ・ 受贈会報 所沢西RC
 - 入間南RC
- ・ 回 覧 AARニュース 12月号
 - 所沢西RC 例会変更
 - 所沢中央RC 電話、FAX番号変更

委員会報告

- ・ R情報・雑誌委員会 <小林奈保絵 委員長> 「ロータリーの友12月号」の紹介



【横組】

- 子どもサイエンス実習
 - SST養成で理科好き児童増加中
 - 東京八王子RC (P15)
- 命と心をつなぐ活動
 - ほほ笑みを糧に、チュニジアで、モンゴルで
 - 佐賀RC (P16)

【縦組】

- 新しい人生と寿命を延ばす方法
 - クラブを訪ねて
 - そうか、越谷びっくり発展
 - ロータリアンも力持ち
 - 越谷RC (P9)

本日は、10月の「米山月間」に卓話のお願いをした、派遣奨学生の高璐さんに“日本の生活の様子”を、派遣地区役員の米山真澄様に“米山記念奨学事業について”のお話しをしていただきました。

■ロータリー米山記念奨学推進委員会
副委員長 米山 真澄様

米山記念奨学生

昨年まで 16名
今年 15名
来年 17名(予定)
*人数は地区の寄付総額を
按分して決定される

会員一人当りの寄付額 (直近)

2570 地区 12,090円
全国平均 15,435円 *引き続き寄付をお願い致します。



奨学生の皆様には

日本の良さ・素晴らしさ、日本人の気遣い・おもてなし・思いやりを感じてもらい、世界平和の願いを母国に持ち帰ってもらいたい。

米山記念奨学金は

困っている人に支援するものではなく、国籍や日本語の上手さ、成績だけで判断するものでもない。米山記念奨学事業の使命は、日本と母国との懸け橋になる優秀な人材を育成すること。

その資質がある留学生を、全国共通の評価項目に従って公平に面接し、日本文化の理解度、コミュニケーション能力などを総合的に判断して選考している。

なぜお金に困っている留学生を選ばないのか

それは米山記念奨学事業の使命とする“人材育成”には経済状況は関係ないと考えるからである。応募書類記載の経済状況、家族構成は選考時には評価はせず、高い教育を受けて将来母国で影響力のある人物となる可能性のある人物を重視した選考をしている。

■米山記念奨学生 ^{こうろ} 高璐様

出身：中国 北京
学校：東京電機大学 理工学研究科
電子機械工学専攻
修士1年生
研究：医療・福祉工学

医療福祉に興味があり、今後の高齢化に伴う作業医療士不足を医療ロボットが補えたらと考えて研究テーマを選択



趣味：中華料理作ること

数式を書くこと

生活：ディズニーランドに行ったり、卒業謝恩会に参加したり・・・

国籍も年齢も様々な人たちと楽しく日々交流しています。

・・・・等々

北京の天気や名所の話もしていただきました。高璐さんは東松山RCの例会にも度々出席されていて、皆から「コウちゃん」と呼ばれているそうです。とてもチャーミングなコウちゃんでした。米山副委員長、高さん、本日はお忙しい中ありがとうございました。

ニコニコボックス

米山様（R米山記念奨学推進委員会副委員長）

米山卓話、ありがとうございます。

清水(幸)君ロータリー米山記念奨学推進委員会副委員長 米山真澄様、奨学生 コウ様、ようこそいらっしゃいました。お話宜しくお願い致します。

佐々木君 米山記念奨学生 高さん、米山記念奨学推進委員会副委員長 米山様、本日はようこそおいでくださいました。本日の卓話宜しくお願い致します。

江原君 奨学生の高璐様、ロータリー米山記念奨学推進委員会副委員長 米山真澄様、お忙しい中ようこそおいで下さいました。本日の卓話を楽しみにしておりました。宜しくお願い致します。

浜野君 米山奨学生 高さん、米山記念奨学推進委員会副委員長 米山真澄様、ようこそ

お越しくださいました。卓話楽しみにしていました。本日は宜しくお願い致します。

寶積君

本日は御多用なところ、米山様、高様、誠にありがとうございます。卓話、心より楽しみにしております。

益子君

ロータリー米山記念奨学生 高璐様、ロータリー米山記念奨学推進委員会副委員長 米山真澄様、本日はようこそいらっしゃいました。卓話、楽しみにしていました。宜しく申し上げます。

田端君

ロータリー米山記念奨学推進委員会副委員長 米山真澄様、高璐様、本日当RCにお越しいただき感謝申し上げます。

臨時理事会（例会終了後）

- ・新入会員 原田喜史様の承認

◆ 次の例会 ◆



1月15日（火）

例会取り止め（定款 8-1-C）

1月22日（火）

例会臨時変更

20日（日）第3グループ IMに例会振替

1月29日（火）

例会臨時変更

市内 2RC 新春合同例会

於） 狭山東武サロン

時間） 18：30 より